

機
密

主要兵器生産状況

昭和十九年十二月廿二日
相模陸軍造兵廠

陸
軍

品 目	自 四 月 至 十 一 月			生産遅延ノ理由並造兵廠トシテ採リアル對策及之ニ關聯シ本部(他部隊)ニ對スル要望事項	自十二月至三月 整備見 過(不足)
	計 畫	實 績	比 率 %		
十二機迫撃砲 試製二式榴彈々丸	30000	29951	99		30029 0
九七式曲射歩兵砲 一〇〇式榴彈々丸	20000	69658	65	搾出機械故障(ボールベアリング破損)ノ爲約六ヶ月ヲ修理ニ要シ一時整備ヲ中止シタル爲ナリ 小造ヨリノ材料保轉(四〇〇匁)輸送隘路ニヨリ進行シアラス(代トシテ彈丸鋼一〇〇匁充當中)	90000 (200000)
七機ロタ彈々丸 (漏斗共)	10000	0	0	新彈種ナルタメ圖面ノ交付遲レ實績ナキモ年度末迄ニ豫定完遂可能ノ見込ナリ	58000 0

0499

九七式中戰車 砲塔改修	六六	〇	〇	砲塔改修用車輛ノ受授遲延將來早急ニ引渡相成度現在補給廠ト連絡急速改修方ニ努力中ナリ	二〇〇	〇
チト車	一	〇	〇		一 案	一 案
チリ車（II案）	〇	〇	〇		三 四	（一）
ホリ車	〇	〇	〇		三	（二）
チヌ車	五二	五	一〇	砲塔輪盤機軸加工ノ臨路並「ハー四五」協力ノ爲砲支給迅速ナルヲ要望ス現在全力ヲ擧ケ整備努力中	一 二〇	（七五）
十機自走砲 車体	一五	〇	〇	砲ノ支給遅延砲支給迅速ナルヲ望ム現在急速ニ整備方努力中 チハ車完成品交付ヲ望ム	二〇	（一五）
七廻牽引車 （ブルトーザー附）	六	一八	三〇〇		二	〇

0500

九八式四廬牽引車	九五式十三廬牽引車	九二式八廬牽引車	九七式輕裝甲車	砲戰車甲 (三型)	九七式三〇電車	裝甲兵車 (十廬)	削土機牽引車 (八廬)	掘土車(七廬)
九五	〇	六一	一〇	一五/二	〇	五七〇	一三〇	二〇
五〇	〇	七一	一〇	五	五	二七八	一一二	一
五二	〇	一一六	一〇〇	三〇		七五	八六	五
工場能力不足並工場ノ生産管理不良資材副資材不如意 空氣壓縮車促進ノタメ 指導監督ノ強化並下請幹旋中				砲支給遅延砲支給ノ迅速ヲ要望ス 現在急速ニ整備努力中		曲軸生産遅延ニ依ル 資材不足ニ依ル	排土車(八廬)促進ノタメ	工場能力不足並工場ノ生産管理不良資材副資材ノ不如意指導監督ノ強化並ニ下請幹旋中
五〇	〇	三五	〇	一〇	〇	九五	三八	四〇
(七〇)	(一五)	(一四)	〇	(六)	〇	(一五)	〇	(三九)

陸軍

0501

土工牽引車	五二	三〇	五八	延プレス能力不足官給品遅	四〇	(三〇)
四〇型牽引車	五五	六五	一三八	爾後氣化器ノ入手ニ努力ヲ要ス	三三	〇
九八式六廬牽引車	三七四	二九六	七九	連絡艇挿入ノタメ	二〇〇	(一五〇)
排土車(十四廬)	二	〇	〇	發動機ノ生産遅延	五	(一五)
〃(八廬)	八九	一四〇	一五七		六〇	一六
〃(七廬)	一八	二	一〇		二〇	(二八)
九八式牽引自動貨車	九〇	七〇	七セ	工場能力不足並工場ノ生産管理不良資材副資材ノ不如意	四〇	(四〇)
四十七ミリ砲牽引車	四五	三〇	四四	指導監督ノ強化下請幹旋中	二五	(一五)
七廬トラクター	六八	三八	五五		三〇	(三二)
交流發電車	五九	四〇	六七	海軍ヨリノ官給品遅延	二五	(一五)
九七式空氣壓縮車	一六	一〇	六二	空氣壓縮機入手遅延ニ依ル	四〇	(一五)
戰車裝甲車部品	二二七セ	二〇八〇	九一	能力不足ニ依ル 一特ニ緊急ヲ要スル部品ヲ一括シ之カ生産隘路ヲ檢討ノ上本部ノ要求ニ應スル如ク促進中 ニ部品起工發注ノ一元化スル如ク部品班ノ編制改革ヲ計畫中ナリ	萬圓 八〇〇 八〇〇	萬圓 二六〇 二六〇
牽引車部品	萬圓 八六〇	萬圓 七六六	九二		萬圓 四〇〇	萬圓 (三〇六)
裝軌式器材部品	萬圓 六六六	萬圓 五五〇	八二		萬圓 二〇〇	〇

府中納

0502

ラK用機關 (クラツチ共)	特大發動艇	鐵製大發動艇	潛航輸送艇	驅逐艇	現地整備 合板大發部品	船体用 補給用部品	高速艇 箱入工具	船艇修理用 器具	六〇馬力重油機關
四五	一七	一三二	二	八	隻分 九〇	萬圓 一三二	〇	六六	二八二
〇	〇	六七	〇	七			〇		二八三
〇	〇	五〇	〇	七五			〇		七五
大造ヨリ保轉受ノ部品輸 送待ノ爲	大造ヨリ保轉ノ官給部品 不足ノ爲	東京地區ニ於ケル部品生 産ヲ促進中ニシテ一月ヨ リ軌道ニ乗ル豫定ナリ	型式變更並作業能力不足 ニヨル	整備用ニ不足シアル現狀 ナルモ部品七點中四點ハ 六〇隻分納入済ナリ	一部納入セルモノアルモ 單價未定ノタメ追テ後報 ス	資材ノ割當無キタメ進捗 シテアラズ	曲軸ノ製作遅延並官給部 品ノ交付遅延コトクス其 ノ他副資材ノ不足		
一二〇	三〇	二〇〇	四	二四			五		一八二六
〇	(一五)	(六七)	(五)	〇			〇		(三二)

陸

軍

0503

船用化 ロケ車用機關	一八〇	四九三	四二	①機關ノ改修作業促進ノ 爲一部ノ作業ヲ中止ス 其ノ他曲軸及官給部品副 資材ノ不足	三〇九	(一、九四〇)
船用化 チケ車用機關 (含逆轉機)	一五五	一四五	九三	作業遅延極力促進ス	一五五	〇
輸送艇機關	二二二	一四七	六六	時々ノ緊急部品ノ要求ニ 應シタル爲遅延ス	一〇五	(一、三三)
完成機關ノ輸送ニ對シ非常ニ困難ヲ感シアリ舟艇機關ノ大阪地 區及其他ヘノ輸送ハ全面的ニ補給廠ニ於テ擔任スル如クセラレ 度希望ス 即チ相違ハ補給用整備用ノ何レニ拘ラス完成セハ全部最寄補給 廠ニ納入スル如クセラレ度						
補給用部品 六〇馬力重油機關	萬圓 三〇〇			逐次引渡済ニシテ軌道化シ ツツアリ 四二八點中九五點納入済ナ ルモ單價未定ノタメ決定 ノ上後報ス		

府中納

府中納

0504

其 全 他	輸 送 艇 機 關	全 船 用 化 学 車 用 機 關	全 船 用 化 学 車 用 機 關	補 給 用 部 品 一 五 馬 力 燒 玉 機 關
一 〇	六 〇	六 七	七 五	五 二 萬 圓
一部引渡済ノモノアルモ 單價未定ノタメ決定ノ上 後報ス	各製作會社共相當大ナル 整備ヲ充當サレオル爲能 力ナク要求額ニ達セサルモ 一部引渡セルモノアリ 生産促進中ナリ	本部ヨリノ内譯指示遅延 ノタメ十二月ヨリ引渡ノ 豫定	全品目中三〇%以上(三 二八點中一一〇點引渡済) 引渡済ナルモ單價未定ノタ メ決定ノ上後報ス	新規製作ノタメ準備並資 材輸送遅延ニヨリ十一月 一部引渡済引續キ引渡ノ 豫定

陸
軍

0505

才 發 動 機	超短波警戒機電源 三〇キロ三相交流 發電裝置	三式二五〇瓩 爆彈々丸	四式一〇〇瓩 跳飛爆彈々丸
一〇	七五	五〇〇	四〇〇〇
〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇
試作シ長期間ヲ要シタル ト規格材料入手ノ不圓滑 ニ依ル着工時期遅延セル タメナルモ以後ハ試作結 果良好材料モ概ネ見込付 キタリ	十八年度東一造發注品一 〇〇台完納シアラス現在 殘三七台アリ之ヲ完了シ タル後相造分ニ着手ス	大造發注分六〇〇ハ完 了シ以降ハ四式トシテ製 作準備中ニシテ大造ヨリ 資材交付アリ次第着手ス	製作着手ハ十二月上旬ナ リシタメ十一月迄ノ實績 ナシ
二六	四〇	四式 四〇〇	四〇〇〇
(七四)	(九〇)	(一〇〇)	〇

府中納

0506